

2018 年 1 月 25 日

ボルグワーナー

ボルグワーナー、包括的なハイブリッド車ソリューションとして P2モジュールを提供

- ハイブリッドとピュアEVの両走行が可能
- 費用対効果の高い統合を実現するコンパクト設計
- 顧客ニーズを満たす幅広い構成

ボルグワーナー(本社:アメリカ合衆国ミシガン州アーバンヒルズ、社長兼最高経営責任者:ジェームズ・ベリアー/James Verrier)は、よりクリーンで高効率な車両への推進を支援するために、世界中の顧客にハイブリッド車(HEV)向け P2 モジュールを提供します。この技術は、オンアクシス(同軸)とオフアクシス(オフセット)の両構造に利用できるため柔軟性に優れており、停止/始動、回生ブレーキ、補助電気推進などのハイブリッド機能だけでなく、ピュアEV駆動も有効にし、ハイブリッドシステムの迅速な市場投入に対応します。ボルグワーナーの先進的なソリューションは、必要な全てのコンポーネントを小型パッケージにまとめているため既存ドライブトレインに容易に導入することができ、自動車メーカーの既存設備の稼働率とハイブリッド車生産量の柔軟性を向上させます。さらに、いずれの P2 モジュール構造も、他のハイブリッド構造より少ない追加コストで CO₂ 排出量を大幅に削減します。ボルグワーナーは、この包括的なハイブリッド推進ソリューションに必要な、パワーエレクトロニクス、電動モーター、チェーンシステム、クラッチシステム及び制御装置といったすべての必要部品の設計、開発、製造によって、市場で独自の地位を築いています。

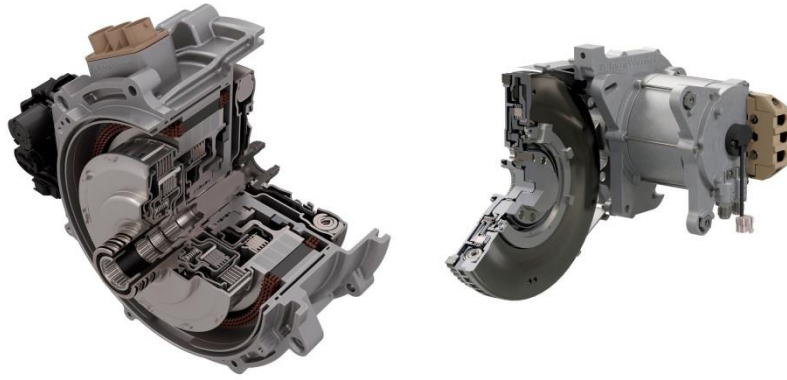
内燃機関とトランスミッションの間に配置されるボルグワーナーの P2 モジュールは、限られたピュアEV走行時にエンジンを停止できます。P2 モジュールは、従来の高電圧アプリケーションだけでなく、48V 電源を使用するマイルドハイブリッド構造にも有効です。さらに、ボルグワーナーの最先端ハイブリッドソリューションは、高効率電気トラクションモーター、パワーエレクトロニクス、エンジンディスコネクトクラッチ、クラッチ制御モジュール、デュアルマスフライホイールを、必要な軸方向の距離を最小限にとどめた

小型モジュールにまとめます。ボルグワーナーは、応用範囲が多様なハイブリッド化に対応するために、オンアクシスとオフアクシスの 2 種類の設計方法で開発しました。オンアクシスでは、電動モーターが主軸上に直接配置されるため、統合が容易になり、パッケージ全体が小型化されます。この構造は複数のクラッチオプションが可能で、出力密度が高く、燃費と性能が向上します。オフアクシスは、電動モーターを主軸と平行に配置するため、軸方向のパッケージがさらに小型化され、既存エンジンおよびトランスミッションと共に実装する際に必要な変更を最小限に抑えます。トルクは、高効率で耐久性の高いチェーンを介して伝達されます。この設計は、マニュアル、オートマティック、デュアルクラッチトランスミッションと互換性があり、スペースの限られた最新のドライブレインパッケージに対応します。また、さまざまなギア比の使用とACコンプレッサーなど他のチェーン駆動部品の追加統合も可能にします。

ボルグワーナーの社長兼最高経営責任者 ジェームズ・R・ベリアー (James R. Verrier) は、「当社は、順応性に優れた革新的な P2 モジュールの発売により、お客様独自の要件に対応したオーダーメイドのソリューションを提供します。最適な推進システムソリューションを提供するために、日頃から世界中の OEM と協力しています。この度、オンアクシス設計で中国の自動車メーカーと総合開発の契約を締結したことを発表でき、大変うれしく思います。自動運転、コネクテッドカー、ライドシェア、効率性といったトレンドは自動車業界における変革を推進しており、P2 ハイブリッドは高い関心を集めています。内燃機関、ハイブリッド車、電気自動車向けのクリーンで効率的な技術を提供するリーディングサプライヤーとして、当社は独自の立場から、そうしたトレンドを実現し、クリーンで高効率な未来を目指す世界中の自動車メーカーを支援します。」と述べています。

ボルグワーナーについて

ボルグワーナー (NYSE: BWA) は、自動車の内燃機関、ハイブリッド、電気自動車向けのクリーンで高効率な技術ソリューションを提供するグローバルなリーディングカンパニーです。世界 17 カ国 64 カ所に生産・開発拠点をもち、全世界でおよそ 27,000 人の従業員を擁しています。詳細については、borgwarner.com をご覧ください。



ボルグワーナーの HEV 用オンおよびオフアクシス P2 モジュールは、急速なハイブリッド化が進む市場に対応し、
ピュアEV駆動を可能にするとともに、CO2 排出量を大幅に削減します。

＜報道に関するお問い合わせ＞

ボルグワーナー広報事務局 副島、中井

TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316

EMAIL : borgwarner-pr@kyodo-pr.co.jp